

# ★ まちのわだい ★

## 茶道を通じ作法を勉強

11月19日、「氷川町そろばんお助け隊そろばん教室」において、氷川町地域婦人会茶道部によるお茶会が行われました。

お茶室への入り方・畳の歩き方・お菓子やお茶の頂き方を教わっていた子どもたちは、いつもとは違う雰囲気終始緊張していましたが、お茶会が終わると、「お茶おいしかった」「万十おいしかった」など楽しそうにみんなで話していました。子どもたちにとって、正座だけでなく厳粛な時間を過ごすことができ、とても貴重な体験となりました。



▲初体験にドキドキ



▲礼節をしっかりと

## 柑橘類の王様『晩白柚』初選果！

11月30日、JA吉野選果場において、ハウス晩白柚の初選果が行われました。

八代地域農業協同組合氷川柑橘部会の部会員より、色鮮やかな晩白柚、約1000玉が集荷され、農協職員の手に一玉一玉丁寧に選果されました。

氷川柑橘部会の久保田時雄部会長は、「今年産の晩白柚は酸切れが良く、食味が良好で消費者にはおいしい晩白柚が届けられる」と話されました。

晩白柚は2月末頃まで出荷される予定です。



▲さわやかな甘酸っぱい匂いが漂います

## ぺったん、ぺったん餅つき体験

12月9日、常葉保育所において、餅つきが行われました。園児たちは、保護者の方に教えてもらいながら、「よいしょ！よいしょ！」の掛け声に合わせて、元気よく餅をついていました。

つきあがった餅は、早速あんこ餅にし、園児たちは自分たちでつき、丸めた餅をおいしそうに食べていました。



▲やわくておいしい～！！



▲「きね」を力強く使って！

# ★ まちのわだい ★

## 楽しみながら健康づくり

11月16日、竜北体育センターにおいて、氷川町ふれあい大学健康づくり体育祭が行われ、204人が参加しました。

これは、大学の学習講座の一環として自らの健康増進と生きがいを高めるとともに、スポーツを通してお互いの親睦を深めることを目的とし毎年開催しています。

今年も、全12競技が楽しく行われ、中でも「パン食いきょうそう」では、うまく口でキャッチすることが難しく、会場からは大きな笑い声が聞こえるなどとても楽しい体育祭となりました。

今年度の結果は、1班（赤組）が2班（白組）を僅差でかわし、見事優勝を飾りました。



▲会場が沸いたパン食いきょうそう

## おしゃべりしながらクッキング！

11月17日、氷川町公民館において、おやつ作り教室（子育て支援センター主催）が行われ、子育て中のお母さん13人が参加しました。

これは、「おいしい・簡単・安心」の手作りおやつの良いところを知ってもらうことと、お母さんたちの親睦を図ることを目的としています。

この日のメニューは、「ミニどら焼き」と「ラスク」。お母さんたちは、日ごろの子育て話をしながら、「思ったより簡単」「家でも子どもと作りたい」などと楽しそうでした。



▲おしゃべりも楽しみのひとつ



▲おいしそうに出来あがりしました

## ラン展示会

11月17・18日、まちづくり情報銀行において、氷川愛ラン会花の展示会が行われました。

ランは、四季折々に咲く花の種類があり、清々しい香りと慎ましく咲く姿は、訪れた人を楽しませていました。



▲上手に咲かせるコツは！？



▲町長賞：楢田明さん（早尾北） ▲議長賞：木村博さん（早尾北）